

ネオンカラーがよく際立つ

ベニトンボ



今回の珍百景は、色鮮やかな体色をしているベニトンボという昆虫を紹介합니다。このトンボの写真は、井田地区の方が撮影されたもので、お話を伺ったところ、自宅の庭に見慣れない色のトンボを見つけたので、飛んでいかないうような慎重に近寄り、撮影したとのことでした。

このベニトンボは南方系の種で、台湾以南の中国中南部や東南アジアに分布しています。近年の地球温暖化が影響して、その分布を北へと移動しているようです。実は13年前に、日本本州でベニトンボが初めて捕獲されましたが、その場所が紀宝町ということもあり、町と縁のあるトンボともいえます。ベニトンボの成虫の体色は、オスとメスで違っており、今回撮影された赤紫色がオスの個体で、メスの個体はオレンジ色の体色をしています。

地球温暖化の影響で見かけるようになったベニトンボ。もしかしたら、ほかにも見慣れない生き物がこの町にやってきているかもしれませんね。

— 珍百景を募集!! —

みなさんが見つけた珍百景を募集しています。「なんやこれ?」って思わず言うてしまったような、珍百景情報がありましたら、ぜひ役場企画調整課広報係(☎33-0334)までご連絡ください。お待ちしております。

つなぐつなぐ

地震への心構えを再認識

先月のひとりにご回答いただいたみなさん、ありがとうございます。ご意見を基に改めて新コーナーの作成を進めていきたいと思ひます。

それにしても、8月8日に日向灘で発生した地震には驚きましたね(汗)1月1日に発生した能登半島地震に続き、災害はこちらの都合を考慮してくれないということを変更して考えさせられました。

東日本大震災の後、一度ボランティア活動のため東北に行ったことがあるんですが、津波がきたところの多くは瓦礫の山となっており、高いところに逃げられないと感じたことを思い出しました。

いつ起きるかわからない地震に備えて、改めて日々の備え、心構えの大切さを感じました。
(つりあえず水のストックを始めた 愛野裕基)

花火大会のスタッフとして初参加

今回私はスタッフとして初めて町の花火大会の会場設営を行いました。今年は2日間に分けての開催でしたが、両日とも朝からよく晴れていて非常に暑く、作業中にペットボトルを何本も空にし、汗だくになりながら準備を行いました。学生のころはあまり気にしていませんでしたが、イベントの裏側では、多くの人が協力しながらイベントを開催していると改めて感じました。

また、自身のSNSから、中学の同級生たちに花火大会の情報を伝えたところ、お盆で帰省していた友人たちが花火の写真を投稿してくれていました。これからもみなさんが町のイベントを楽しみにしてくれるように、今後も関係者のみなさんとイベントを盛り上げていきたいと思ひます。

(次のイベントまでに体力づくり 森雅貴)



広報担当
森雅貴



広報担当
愛野裕基